

学校教育目標	夢 チャレンジ ～かしこく やさしく たくましく～		
a ミッション	学力向上を目指した組織的な授業改善と小中連携の深化	a ビジョン	1.主体的・対話的で深い学びを目指す授業改善を通して、児童の「学び合い」を育む学校 2.「3つの宝」を行動規範として児童の心を育てる学校 3.保護者・地域から信頼される学校 -広島県学力向上地域指定校・広島県NIE実践（県独自枠）指定校・尾道市読書活動推進指定校-

尾道市立三成小学校

評価計画				自己評価					学校関係者評価			改善計画				
b 中期経営目標	c 短期経営目標	d 目標達成のための方策	e 評価指標	f 目標値	7月	1月	h 達成度	i 評価	j 結果と課題の説明	k 二次評価			l コメント	m 改善案		
					g 達成値	g 達成値				イ	ロ	ハ				
主体的に学び、自分の成長が実感できる児童の育成	安定した学級経営の維持と向上	「チーム三成小学校」の一員として、学級経営力を高めることを通して、児童の学び意欲を育てる。	信頼される学校づくりを推進するために保護者対応や小中連携を適時に行う。	100%												
			学級経営力を高めるために「三つの宝」の徹底を図る。	100%												
				100%												
	指導の徹底と児童の成長の見取り・評価	授業改善により学力を高めることを通して、児童の学び意欲を高める。	学力の向上を図るために、授業改善と反復・徹底学習を両立させる。	【保護者連携】 ○保護者アンケートで、「小学校の対応に満足している」と回答している保護者の割合 90%以上 【小中連携】 ○美木中ブロックでの職員間連携の年間回数、のべ20回以上	100%											
				【三つの宝の醸成】 ○「3つの宝」の達成度について、教師による4段階評価の得点と、児童による4段階自己評価の得点の合計値 6ポイント以上 （7月 11月） 【昨年度からの重点課題】 ○アセス「教師サポート」得点50以上の児童数の割合100%達成 50未満→30人へ	100%											
				【組織的な授業改善】 ○教師による授業評価表「学び合い」に関する4段階評価の平均得点3.0以上 →3.5以上 （毎校内研究授業後 年間9回以上） ○学校図書館や新聞を活用した授業研究を、一人1本以上行う。 【学力】 ○国語科・算数科単元テストの平均得点85.0点以上（1学期・2学期） ○全国学力学習状況調査の課題を校内研修で分析し、補充問題を全校で取り組む。（1人あたり年間30枚以上） ○標準学力検査で対全国平均比100以上の児童の割合 65%以上 （12月）	100%											
生活習慣の改善を通して、児童の気力・体力を高める。	体力の向上を図るために、個人の到達目標を設定し、成長を実感させる。	○生活習慣の見直しを実行した児童の割合（児童アンケート調査の肯定的評価） 80%以上 →歯みがき：強化週間の結果 →早寝：意識調査の結果	100%													
		○月別重点課題《握力・水泳・持久走・縄跳びなど》で設定基準を達成した児童の割合 80%以上	100%													

【外部評価】
イ：自己評価は適正である。 ロ：自己評価は適正でない。 ハ：わからない。